

〈新規開発による〉研究検査

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

【移植関連検査】

- フローサイトクロスマッチ 受給者 (レシピエント) (依頼コード No.13007)
- フローサイトクロスマッチ 提供者 (ドナー) (依頼コード No.13008)

受託開始日 2017年2月20日(月) 受付分より

臓器移植では、受給者 (レシピエント) が提供者 (ドナー) 特異的抗体を持っていると、抗体関連型拒絶 (antibody mediated rejection) を発症し、通常の免疫抑制療法では制御が困難であると言われております。このため、移植前にレシピエント血清中のドナー特異的抗体の有無を調べることは重要と考えられています。

拒絶反応の予知を目的とする検査としては従来よりレシピエント血清中のドナーリンパ球に対する抗体の有無を調べる検査であるリンパ球クロスマッチ検査 (細胞障害試験) が実施されてきました。今回、補体非依存性抗体の検出が可能で、従来法よりも高感度なフローサイトクロスマッチ検査 (Flow Cytometry Cross Match: FCXM) の受託を開始いたします。

【関連検査】

リンパ球クロスマッチ : 依頼コード No.4048, No.4049

フロー PRA 抗体スクリーニング : 依頼コード No.3632

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社 : 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所 : 〒350-1101 埼玉県川越市の場 1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル


Qualis
Medical Station

受託要領

依頼(報告)コード No.	13007 FCXM レシピエント 13008 FCXM ドナー
検体必要量	レシピエント: 血清 0.5mL ドナー : 血液(ヘパリンNa加血)20.0mL 及び血清 0.5mL
容器	血液 B-18 血清 B-2 → S-1
検体の保存方法	血液 室温 血清 凍結
所要日数	3 ~ 5
検査方法	フローサイトメトリー法
報告形式(範囲)	【別紙報告】 13007 フローサイトクロスマッチ 受給者(レシピエント)に対してのみ報告書を発行します。結果は、T細胞とB細胞について、それぞれ(-)あるいは(+)と判定します。
検査実施料/判断料	未収載
備考	<予約検査> 最寄りの営業所に3日前までにご予約ください。 <曜日指定> 受託可能曜日: 月~金(休日前日の受付は不可) ドナー血液は、必ず専用容器を用いて10mLを2本採取し、直ちに十分混和し、採取当日に血清とペアでご提出ください。

【技術指導・監修】東京女子医科大学 泌尿器科 臨床教授 石田英樹

報告書例



000-01 90001.00 株式会社 川越総合研究所

発行日 17年 2月 13日 発行No. 001-0001

氏名 カワゴエ タロウ 様

カルテNo.

採取日 17年 2月 13日 14時 00分

診療科

検査 付 付 病棟 癌科棟

検査結果報告書

フローサイトクロスマッチ

受託No. 001-0001 氏名 カワゴエ タロウ 様 (レシピエント)

受託No. 001-0002 氏名 カワゴエ ハナコ 様 (ドナー)

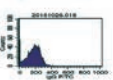
T Cell 判定 (+) Ratio (Sample Median + Control Median) 3.0

B Cell 判定 (+) Ratio (Sample Median + Control Median) 2.1

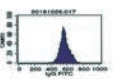
カットオフ値 (+) Ratio ≧ 2.0

【T Cell-IgG】

①Control Negative Serum+Donor T cell

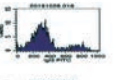


②Sample Recipient Serum+Donor T cell

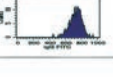


【B cell-IgG】

①Control Negative Serum+Donor B cell



②Sample Recipient Serum+Donor B cell



コメント

BML総合研究所
049-232-3131

報告 2017年 2月 16日

検査責任者 坂井信